

授業科目 公衆衛生看護学実習Ⅰ

【担当教員名】 宇田 優子、杉本 洋、島貫 秀樹		対象学年	2	対象学科	看護
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	45
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
○	○	○	○	○	
【概要】 現地踏査やふれあい訪問を通して、地域看護アセスメントにおける質的情報の内容と入手方法を学び、公衆衛生看護学演習Ⅰの学びと統合させる。また、公衆衛生看護の対象理解と活動方法の1つである家庭訪問の基本を学習する。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 地域看護アセスメントにおける質的情報について述べるができる。 2. 実習地域の既存資料と住民からの聞き取りや地区踏査の情報を統合して、地域看護アセスメントを完成する。 3. ふれあい訪問ができる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
	1. 地域看護アセスメントにおける質的情報の種類を理解し入手できる。 2. 地域看護アセスメントを完成する。 3. ふれあい訪問を実施する 4. 地域看護アセスメントを発表する			1 1、2 3 1～4	学内実習および現地実習 学内実習および現地実習 実習 学内実習・実習
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 開講時に提示する。			【履修上の留意点】		